

令和4年度事業報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人やわたはま銀座バスケット

1 事業の成果

新型コロナウイルス流行が続く中でも「令和4年度八幡浜市休日子どもサポート事業（休日子どもクラブ）」は、利用ニーズの高まりにより、安全衛生に重点を置きつつ市民需要に応え、延べ人員数昨年比161%と大幅な増加となった。ご利用者の高い満足度（アンケート）に支えられ、小規模乍ら、最終春休みには新1年生～新6年生までの全学年が揃い、市内一円、全学年編成の広がりを持つ運営となった。土曜預り・延長預り等での社会課題対応や、地域の高校生（三瓶高校）・法人・市民・保護者参加（社会教育プログラム提供）での横断連携を継続。募集においてはニーズ超過の状況が続いている。

今期は八幡浜市より「ウィズコロナがんばる市民応援補助金」の採択を受け、コミカン忠八ホールでの3回のセミナーを実施。アンケート結果から、アフターコロナの市民気運の上昇や内在する問題の顕在化に寄与出来たと考えている。絵本のリサイクルによる社会循環を実現するRe-本-Dayは、読み聞かせボランティアのサポートの効果もあり、未就学児童と保護者を中心としたリピート利用が続き、各回20名前後の安定的な運用を継続中。随時18日・28日も予備開催。こちらの事業も延べ人員数昨年比162%と増加傾向にあり、市民からの認知を進められた。

法人会員のご協力による、市内小学校の下校見守りは7月・11月の年2回で継続され、「法人を含めた地域全体で子どもたちを見守ってゆく」という意見表明に繋がってきていると考える。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
①子どもの長期休暇・農繁期を中心とした居場所づくり事業	令和4年度八幡浜市休日子どもサポート事業	R4/4/1 ～ R5/3/31	ESPOIRビル2F	14人	登録者27人 延763人	4,434
②子育て支援に関する事業	Re-本-Day	R4/4/1 ～ R5/3/31 の毎月8日	ESPOIRビル1F	5人	12回 233人	15
②子育て支援に関する事業	法人会員による小学生下校見守り	R4/7/5 R4/11/4	各小学校指定場所	法人会員各回10社程度	市内小学生	0
③地域交流に関する事業	令和4年度八幡浜市ウィズコロナがんばる市民応援補助金事業	R4/9/17 R4/12/10 R5/3/4 他	八幡浜市民文化活動センター・ESPOIRビル1F	13人	約390人	581
③地域交流に関する事業	クリスマスイルミネーション点灯式	R4.11.19	ESPOIRビル1F	10人	約60人	6